

4 テーマ別項目

テーマ別項目として、「東日本大震災の記憶の風化について」、「廃棄物等の3Rと適正処理について」及び「宮城の食について」を調査した。

(1) 東日本大震災の記憶の風化について

① 東日本大震災の記憶の風化の実感

東日本大震災の記憶の風化についてどのように感じているかを調査した。

<概要>

■ 県全体

県全体で、東日本大震災の記憶の風化が「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」を合わせた『高実感層』は72.5%、「あまり進んでいないと感じる」「進んでいないと感じる」を合わせた『低実感層』は19.8%である。

■ 性別

男性の『高実感層』は74.1%で、県全体より1.6ポイント高い。

女性の『高実感層』は71.1%で、県全体より1.4ポイント低い。

■ 年代別

65歳未満の『高実感層』は75.4%で、県全体より2.9ポイント高い。

65歳以上の『高実感層』は67.0%で、県全体より5.5ポイント低い。

■ 地域別

沿岸部の『高実感層』は72.3%で、県全体より0.2ポイント低い。

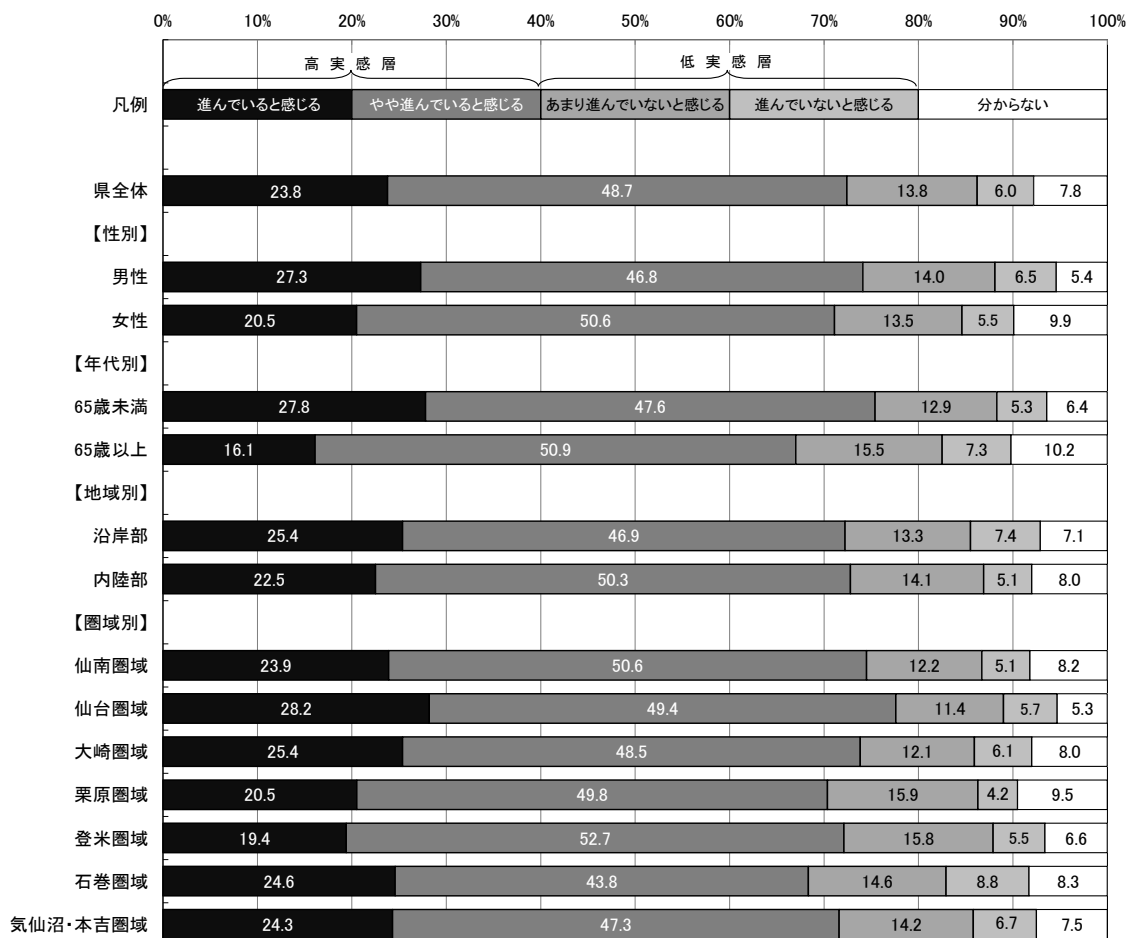
内陸部の『高実感層』は72.8%で、県全体より0.3ポイント高い。

■ 圏域別

各圏域の『高実感層』は、仙台圏域が77.6%で県全体より5.1ポイント高い。

その他の圏域の『高実感層』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

東日本大震災の記憶の風化の実感について (回答者属性別)



東日本大震災の記憶の風化の実感について 集計表 (回答者属性別)

		有 効					合計	欠 損 値	合 計
		進んでいる と感じる	やや 進んでいる と感じる	あまり進ん でいないと 感じる	進んでいな いと感じる	分からない			
県全体	度数	439	898	254	111	143	1,845	66	1,911
	パーセント	23.0/23.8	47.0/48.7	13.3/13.8	5.8/6.0	7.5/7.8	96.5/100.0	3.5/	100.0/
	「分からない」を 除くパーセント	25.8	52.8	14.9	6.5		100.0		
【性別】									
男性	度数	243	417	125	58	48	891	30	921
	パーセント	26.4/27.3	45.3/46.8	13.6/14.0	6.3/6.5	5.2/5.4	96.7/100.0	3.3/	100.0/
女性	度数	194	479	128	52	94	947	34	981
	パーセント	19.8/20.5	48.8/50.6	13.0/13.5	5.3/5.5	9.6/9.9	96.5/100.0	3.5/	100.0/
【年代別】									
65歳未満	度数	336	576	156	64	78	1,210	19	1,229
	パーセント	27.3/27.8	46.9/47.6	12.7/12.9	5.2/5.3	6.3/6.4	98.5/100.0	1.5/	100.0/
65歳以上	度数	101	319	97	46	64	627	46	673
	パーセント	15.0/16.1	47.4/50.9	14.4/15.5	6.8/7.3	9.5/10.2	93.2/100.0	6.8/	100.0/
【地域別】									
沿岸部	度数	176	325	92	51	49	693	26	719
	パーセント	24.5/25.4	45.2/46.9	12.8/13.3	7.1/7.4	6.8/7.1	96.4/100.0	3.6/	100.0/
内陸部	度数	249	556	156	56	89	1,106	36	1,142
	パーセント	21.8/22.5	48.7/50.3	13.7/14.1	4.9/5.1	7.8/8.0	96.8/100.0	3.2/	100.0/
【圏域別】									
仙南圏域	度数	61	129	31	13	21	255	13	268
	パーセント	22.8/23.9	48.1/50.6	11.6/12.2	4.9/5.1	7.8/8.2	95.1/100.0	4.9/	100.0/
仙台圏域	度数	69	121	28	14	13	245	4	249
	パーセント	27.7/28.2	48.6/49.4	11.2/11.4	5.6/5.7	5.2/5.3	98.4/100.0	1.6/	100.0/
大崎圏域	度数	67	128	32	16	21	264	4	268
	パーセント	25.0/25.4	47.8/48.5	11.9/12.1	6.0/6.1	7.8/8.0	98.5/100.0	1.5/	100.0/
栗原圏域	度数	58	141	45	12	27	283	8	291
	パーセント	19.9/20.5	48.5/49.8	15.5/15.9	4.1/4.2	9.3/9.5	97.3/100.0	2.7/	100.0/
登米圏域	度数	53	144	43	15	18	273	11	284
	パーセント	18.7/19.4	50.7/52.7	15.1/15.8	5.3/5.5	6.3/6.6	96.1/100.0	3.9/	100.0/
石巻圏域	度数	59	105	35	21	20	240	14	254
	パーセント	23.2/24.6	41.3/43.8	13.8/14.6	8.3/8.8	7.9/8.3	94.5/100.0	5.5/	100.0/
気仙沼・本吉 圏域	度数	58	113	34	16	18	239	8	247
	パーセント	23.5/24.3	45.7/47.3	13.8/14.2	6.5/6.7	7.3/7.5	96.8/100.0	3.2/	100.0/

上段：度数

下段：欠損値を含む合計からの割合/有効回答からの割合

②東日本大震災の記憶の風化が進んでいると感じる時

東日本大震災の記憶の風化について「進んでいると感じる」又は「やや進んでいると感じる」と回答した人に、どのような時に風化が進んでいると感じるかを調査した。(複数回答可)。

東日本大震災の記憶の風化が進んでいると感じる時	
1	自分自身の意識
2	家族との会話
3	被災地の友人，知人との会話
4	被災地以外の友人，知人との会話
5	新聞やテレビなどでの取り上げ方
6	ボランティアなど被災地への支援の減少
7	分からない
8	その他

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年代別・地域別・圏域別）の第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年代別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	5	5	5	5	5
第2位：	1	1	1	1	1
第3位：	6	4	6	4	6

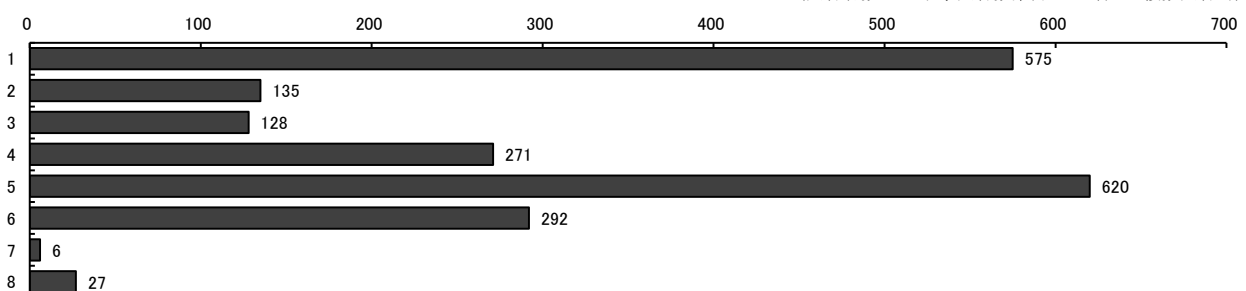
	■地域別	
	沿岸部	内陸部
第1位：	5	5
第2位：	1	1
第3位：	6	6

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	1	5	5	1	5	5	5
第2位：	5	1	1	5	1	1	1
第3位：	4	4	6	6	6	6	4

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

「東日本大震災の記憶の風化が進んでいると感じる時」の回答数（県全体）

(回答者数:1247人, 回答数累計:2054件 ※複数回答可)



「東日本大震災の記憶の風化が進んでいると感じる時」(回答者属性別)

			1 自分自身の意識	2 家族との会話	3 被災地の友人, 知人との会話	4 被災地以外の友人, 知人との会話	5 新聞やテレビなどでの 取り上げ方	6 ボランティアなど被災地 への支援の減少	7 分からない	8 その他
回答累計=										
県全体		2054	割合(%) 28.0	6.6	6.2	13.2	30.2	14.2	0.3	1.3
			順位 2	5	6	4	1	3	8	7
性別	男性	1018	割合(%) 27.8	5.5	5.9	14.5	30.6	14.0	0.1	1.5
			順位 2	6	5	3	1	4	8	7
	女性	1033	割合(%) 28.3	7.5	6.6	11.9	29.7	14.4	0.5	1.2
			順位 2	5	6	4	1	3	8	7
年代別	65歳未満	1398	割合(%) 28.3	5.9	5.9	13.9	31.0	13.4	0.4	1.2
			順位 2	5	5	3	1	4	8	7
	65歳以上	652	割合(%) 27.5	7.8	7.1	11.7	28.2	16.1	0.2	1.5
			順位 2	5	6	4	1	3	8	7
地域別	沿岸部	760	割合(%) 25.8	6.1	7.2	14.3	30.0	14.6	0.4	1.6
			順位 2	6	5	4	1	3	8	7
	内陸部	1247	割合(%) 29.2	7.0	5.5	12.6	30.2	14.1	0.2	1.2
			順位 2	5	6	4	1	3	8	7
圏域別	仙南圏域	303	割合(%) 32.7	7.9	3.6	12.5	29.0	12.2	0.3	1.7
			順位 1	5	6	3	2	4	8	7
	仙台圏域	278	割合(%) 28.1	6.1	2.9	13.7	33.8	12.2	0.4	2.9
			順位 2	5	6	3	1	4	8	6
	大崎圏域	305	割合(%) 26.6	6.2	6.2	12.5	32.1	14.8	0.7	1.0
			順位 2	5	5	4	1	3	8	7
	栗原圏域	313	割合(%) 32.6	6.4	5.8	10.9	29.7	13.7	-	1.0
			順位 1	5	6	4	2	3	8	7
	登米圏域	289	割合(%) 25.3	7.6	6.6	14.5	28.4	16.3	-	1.4
			順位 2	5	6	4	1	3	8	7
	石巻圏域	252	割合(%) 26.2	6.7	9.5	11.5	30.2	14.7	0.4	0.8
			順位 2	6	5	4	1	3	8	7
	気仙沼・本吉圏域	267	割合(%) 22.8	5.2	9.0	17.6	27.7	16.5	0.4	0.7
			順位 2	6	5	3	1	4	8	7

※ ■■■■ は各属性の上位1位 ■■■■■■ は上位2位 ■■■■■■■■ は上位3位

※本図は、回答数累計に占める回答数の割合を属性別に示したものです。

③東日本大震災の記憶の風化防止のために強化すべき取組

宮城県において、東日本大震災の記憶の風化防止のために強化すべき取組について調査した。(複数回答可)

東日本大震災の記憶の風化防止のために強化すべき取組	
1	広報誌などの印刷物の発行
2	メールマガジンの配信
3	ホームページやブログによる発信
4	全国公共施設, JR 駅等でのポスター掲示
5	イベント, 商業施設等でのパネル展示
6	県外でのイベントの開催
7	分からない
8	その他

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年代別・地域別・圏域別）の第1位から第3位までは以下のとおり。

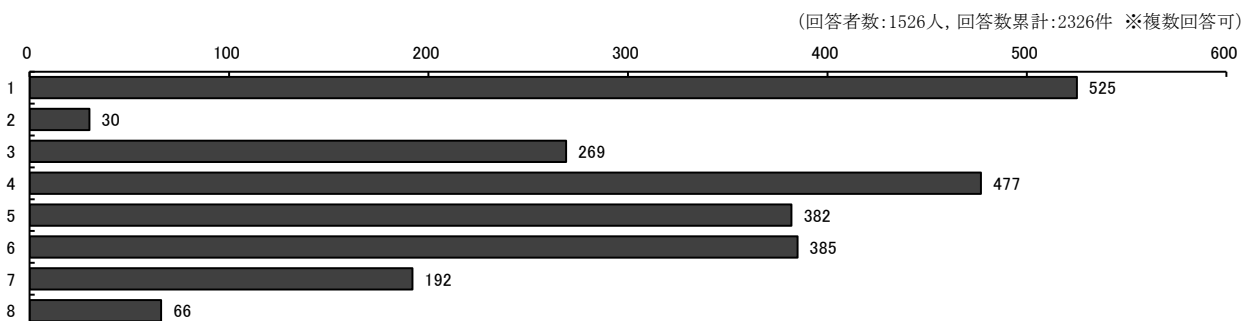
	◆県全体	■性別		■年代別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	1	1	1	4	1
第2位:	4	4	4	6	4
第3位:	6	5	6	1	5

	■地域別	
	沿岸部	内陸部
第1位:	1	1
第2位:	4	4
第3位:	6	5

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	1	4	4	1	1	1	1
第2位:	4	6	1	4	4	5,6	4
第3位:	6	1	5,6	6	5	-	5

※属性別の順位が県全体と異なる場合、取組記号を網掛けしている。

「東日本大震災の記憶の風化防止のために強化すべき取組」の回答数（県全体）



「東日本大震災の記憶の風化防止のために強化すべき取組」（回答者属性別）

			1 広報誌などの印刷物の発行	2 メールマガジンの配信	3 ホームページやブログによる発信	4 全国公共施設，JR駅等でのポスター掲示	5 イベント，商業施設等でのパネル展示	6 県外でのイベントの開催	7 分からない	8 その他
回答累計=										
県全体		2326	割合(%) 22.6	1.3	11.6	20.5	16.4	16.6	8.3	2.8
			順位 1	8	5	2	4	3	6	7
性別	男性	1122	割合(%) 23.5	1.7	12.7	19.5	16.7	15.2	6.9	3.7
			順位 1	8	5	2	3	4	6	7
	女性	1199	割合(%) 21.7	0.9	10.5	21.4	16.2	17.8	9.5	2.0
			順位 1	8	5	2	4	3	6	7
年代別	65歳未満	1577	割合(%) 18.3	1.3	12.9	20.5	17.4	19.4	6.7	3.4
			順位 3	8	5	1	4	2	6	7
	65歳以上	743	割合(%) 31.8	1.2	8.7	20.5	14.3	10.5	11.4	1.6
			順位 1	8	6	2	3	5	4	7
地域別	沿岸部	873	割合(%) 20.7	1.1	13.9	19.2	15.8	16.7	9.0	3.4
			順位 1	8	5	2	4	3	6	7
	内陸部	1405	割合(%) 23.6	1.3	10.5	21.2	16.9	16.5	7.4	2.6
			順位 1	8	5	2	3	4	6	7
圏域別	仙南圏域	316	割合(%) 26.3	1.6	7.6	20.9	16.1	18.0	6.0	3.5
			順位 1	8	5	2	4	3	6	7
	仙台圏域	321	割合(%) 18.1	1.2	13.4	21.2	14.0	19.0	8.1	5.0
			順位 3	8	5	1	4	2	6	7
	大崎圏域	325	割合(%) 18.8	1.5	12.3	23.4	17.8	17.8	6.2	2.2
			順位 2	8	5	1	3	3	6	7
	栗原圏域	366	割合(%) 25.1	1.9	10.7	18.9	14.8	17.2	9.6	1.9
			順位 1	7	5	2	4	3	6	7
	登米圏域	352	割合(%) 25.3	0.3	10.2	21.0	19.0	13.4	8.0	2.8
			順位 1	8	5	2	3	4	6	7
	石巻圏域	303	割合(%) 21.5	1.3	13.5	17.5	18.2	18.2	7.3	2.6
			順位 1	8	5	4	2	2	6	7
	気仙沼・本吉圏域	295	割合(%) 22.0	0.7	15.3	20.3	15.6	12.5	11.2	2.4
			順位 1	8	4	2	3	5	6	7

※  は各属性の上位1位  は上位2位  は上位3位

※本図は、回答数累計に占める回答数の割合を属性別に示したものです。

④東日本大震災の記憶の風化についての自由意見

分類

分類項目		件数
必要 と 思 う 取 組	広報誌などの印刷物の発行	9件
	メールマガジンの配信	1件
	ホームページやブログによる発信	5件
	全国公共施設, JR等でのポスター掲示	15件
	イベント, 商業施設でのパネル展示	11件
	県外でのイベントの開催	10件
	その他	401件
	小計	452件
伝えていく必要があると思う情報		82件
その他		59件
総数		593件
回答者数		524名

※件数は複数回答扱い

- 「必要と思う取組」について「その他」の意見を除いて、一番件数が多かったのは「全国公共施設, JR等でのポスター掲示」に関する意見であった。次いで、「イベント, 商業施設でのパネル展示」に関する意見, 「県外でのイベントの開催」に関する意見と続いた。

(2) 廃棄物等の3Rと適正処理について

①ごみの分別について

ごみを分別してリサイクルに協力しているかについて調査した。

<概要>

■県全体

県全体で、ごみを分別してリサイクルに協力を「いつもしている」「時々している」を合わせた『高実施層』は97.0%、「あまりしていない」「全くしていない」を合わせた『低実施層』は2.1%である。

■性別

男性の『高実施層』は96.9%で、県全体より0.1ポイント低い。

女性の『高実施層』は97.1%で、県全体より0.1ポイント高い。

■年代別

65歳未満の『高実施層』は97.2%で、県全体より0.2ポイント高い。

65歳以上の『高実施層』は96.5%で、県全体より0.5ポイント低い。

■地域別

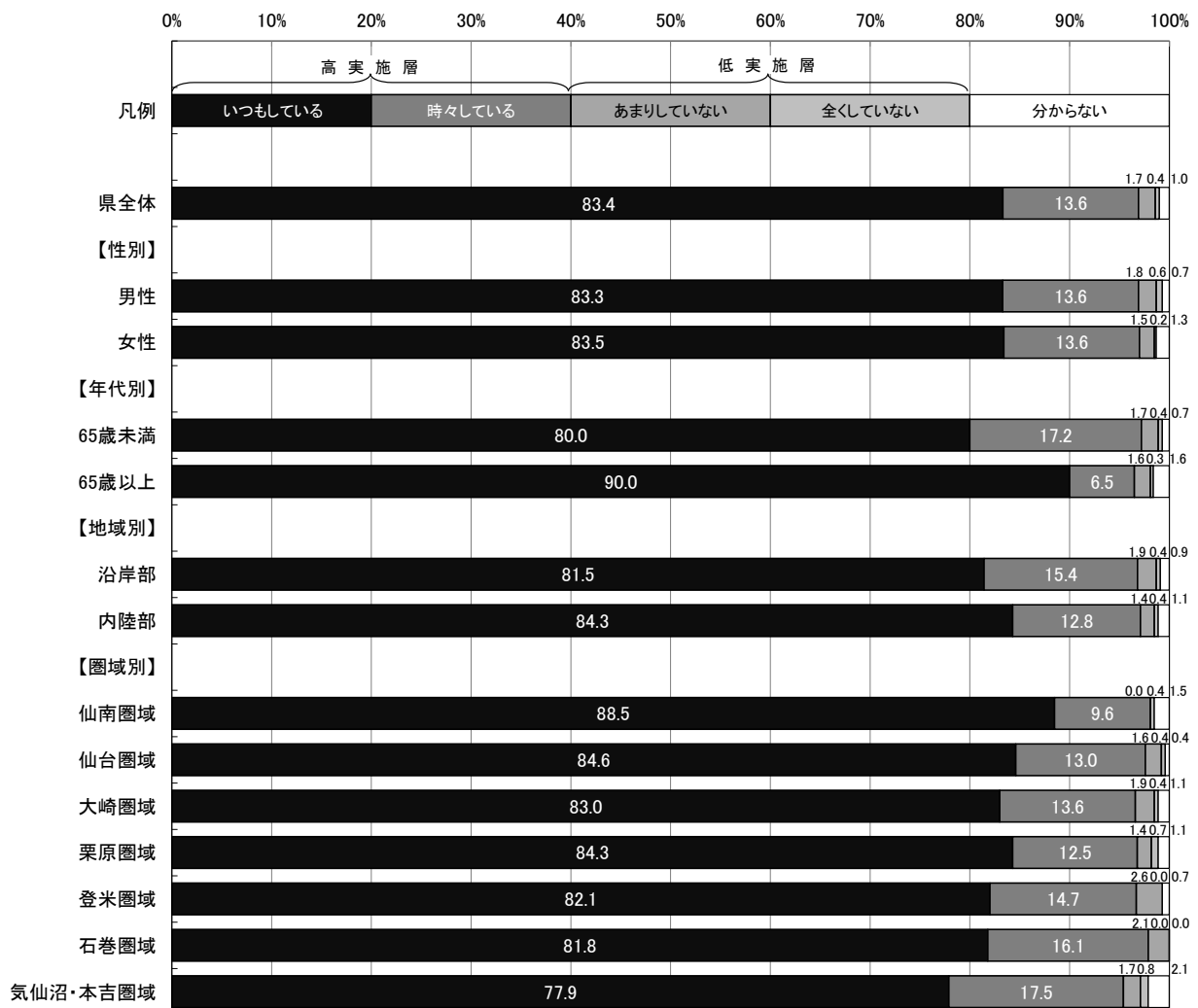
沿岸部の『高実施層』は96.9%で、県全体より0.1ポイント低い。

内陸部の『高実施層』は97.1%で、県全体より0.1ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高実施層』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

ごみの分別について（回答者属性別）



ごみの分別について 集計表（回答者属性別）

		有 効					合計	欠 損 値	合 計
		いつも している	時々 している	あまり していない	全く していない	分からない			
県全体	度数	1,545	252	31	7	18	1,853	58	1,911
	パーセント 「分からない」を 除くパーセント	80.8/83.4 84.2	13.2/13.6 13.7	1.6/1.7 1.7	0.4/0.4 0.4	0.9/1.0	97.0/100.0 100.0	3.0/	100.0/
【性別】									
男性	度数	745	122	16	5	6	894	27	921
	パーセント	80.9/83.3	13.2/13.6	1.7/1.8	0.5/0.6	0.7/0.7	97.1/100.0	2.9/	100.0/
女性	度数	795	129	14	2	12	952	29	981
	パーセント	81.0/83.5	13.1/13.6	1.4/1.5	0.2/0.2	1.2/1.3	97.0/100.0	3.0/	100.0/
【年代別】									
65歳未満	度数	970	209	20	5	8	1,212	17	1,229
	パーセント	78.9/80.0	17.0/17.2	1.6/1.7	0.4/0.4	0.7/0.7	98.6/100.0	1.4/	100.0/
65歳以上	度数	570	41	10	2	10	633	40	673
	パーセント	84.7/90.0	6.1/6.5	1.5/1.6	0.3/0.3	1.5/1.6	94.1/100.0	5.9/	100.0/
【地域別】									
沿岸部	度数	568	107	13	3	6	697	22	719
	パーセント	79.0/81.5	14.9/15.4	1.8/1.9	0.4/0.4	0.8/0.9	96.9/100.0	3.1/	100.0/
内陸部	度数	935	142	16	4	12	1,109	33	1,142
	パーセント	81.9/84.3	12.4/12.8	1.4/1.4	0.4/0.4	1.1/1.1	97.1/100.0	2.9/	100.0/
【圏域別】									
仙南圏域	度数	230	25	0	1	4	260	8	268
	パーセント	85.8/88.5	9.3/9.6	0.0/0.0	0.4/0.4	1.5/1.5	97.0/100.0	3.0/	100.0/
仙台圏域	度数	208	32	4	1	1	246	3	249
	パーセント	83.5/84.6	12.9/13.0	1.6/1.6	0.4/0.4	0.4/0.4	98.8/100.0	1.2/	100.0/
大崎圏域	度数	220	36	5	1	3	265	3	268
	パーセント	82.1/83.0	13.4/13.6	1.9/1.9	0.4/0.4	1.1/1.1	98.9/100.0	1.1/	100.0/
栗原圏域	度数	236	35	4	2	3	280	11	291
	パーセント	81.1/84.3	12.0/12.5	1.4/1.4	0.7/0.7	1.0/1.1	96.2/100.0	3.8/	100.0/
登米圏域	度数	224	40	7	0	2	273	11	284
	パーセント	78.9/82.1	14.1/14.7	2.5/2.6	0.0/0.0	0.7/0.7	96.1/100.0	3.9/	100.0/
石巻圏域	度数	198	39	5	0	0	242	12	254
	パーセント	78.0/81.8	15.4/16.1	2.0/2.1	0.0/0.0	0.0/0.0	95.3/100.0	4.7/	100.0/
気仙沼・本吉 圏域	度数	187	42	4	2	5	240	7	247
	パーセント	75.7/77.9	17.0/17.5	1.6/1.7	0.8/0.8	2.0/2.1	97.2/100.0	2.8/	100.0/

上段：度数

下段：欠損値を含む合計からの割合/有効回答からの割合

②ごみの分別をしない原因

ごみの分別について「あまりしていない」又は「全くしていない」と回答した人に、その原因を調査した。
 (複数回答可)

ごみの分別をしない原因	
1	分別方法が分からないから
2	リサイクルの必要性を感じる事ができないから
3	分別しても自分に直接のメリットを感じないから
4	分別する手間が面倒だから
5	分別したごみの収集回数が少ないから
6	その他

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年代別・地域別・圏域別）の第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体		■性別		■年代別			
			男性	女性	65歳未満		65歳以上	
第1位:	1		1	5	1		1,6	
第2位:	6		6	1,6	6		-	
第3位:	4,5		4	-	2,4,5		4,5	

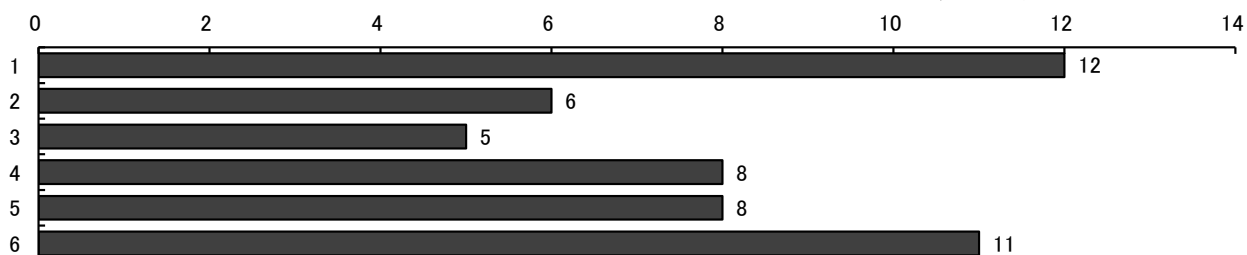
	■地域別	
	沿岸部	内陸部
第1位:	1	6
第2位:	2,6	1,4
第3位:	-	-

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	6	1,6	4	6	1,4,5	1,2,3,4,6	5
第2位:	-	-	1,2,3	1,5	-	-	1,2
第3位:	-	2,3	-	-	-	-	-

※属性別の順位が県全体と異なる場合、取組記号を網掛けしている。

「ごみの分別をしない原因」の回答数（県全体）

(回答者数:35人, 回答数累計:50件 ※複数回答可)



「ごみの分別をしない原因」(回答者属性別)

			1 分別方法が分からないから	2 リサイクルの必要性を感じることができないから	3 分別しても自分に直接のメリットを感じないから	4 分別する手間が面倒だから	5 分別したごみの収集回数が少ないから	6 その他	
回答累計=									
県全体		50	割合(%) 順位	24.0 1	12.0 5	10.0 6	16.0 3	16.0 3	22.0 2
性別	男性	34	割合(%) 順位	26.5 1	14.7 4	8.8 5	17.6 3	8.8 5	23.5 2
	女性	15	割合(%) 順位	20.0 2	6.7 5	6.7 5	13.3 4	33.3 1	20.0 2
年代別	65歳未満	36	割合(%) 順位	22.2 1	16.7 3	8.3 6	16.7 3	16.7 3	19.4 2
	65歳以上	13	割合(%) 順位	30.8 1	- 6	7.7 5	15.4 3	15.4 3	30.8 1
地域別	沿岸部	15	割合(%) 順位	26.7 1	20.0 2	13.3 4	6.7 6	13.3 4	20.0 2
	内陸部	33	割合(%) 順位	21.2 2	9.1 5	6.1 6	21.2 2	18.2 4	24.2 1
圏域別	仙南圏域	1	割合(%) 順位	- 2	- 2	- 2	- 2	- 2	100.0 1
		6	割合(%) 順位	33.3 1	16.7 3	16.7 3	- 5	- 5	33.3 1
	大崎圏域	11	割合(%) 順位	18.2 2	18.2 2	18.2 2	27.3 1	9.1 5	9.1 5
		10	割合(%) 順位	20.0 2	10.0 4	- 6	10.0 4	20.0 2	40.0 1
	登米圏域	11	割合(%) 順位	27.3 1	- 5	- 5	27.3 1	27.3 1	18.2 4
		5	割合(%) 順位	20.0 1	20.0 1	20.0 1	20.0 1	- 6	20.0 1
	気仙沼・本吉圏域	4	割合(%) 順位	25.0 2	25.0 2	- 4	- 4	50.0 1	- 4

※  は各属性の上位1位  は上位2位  は上位3位

※本図は、回答数累計に占める回答数の割合を属性別に示したものです。

③ 3Rに関する取組として日常生活の中で行っていること

3Rに関する取組として日常生活の中で行っていることについて調査した。(複数回答可)

3Rに関する取組として日常生活の中で行っていること	
1	買い物に行く時はマイバッグを持参し、不要なレジ袋をもらわない
2	生ごみはたい肥化したりする
3	古紙などは子供会の集団資源回収や店舗での資源回収に出す
4	不用品をバザーやフリーマーケットなどで再利用・リサイクルするようにしている
5	買い物の時は、環境にやさしい商品を選ぶようにしている
6	ごみは地域で指定された方法で出している
7	行っているものはない
8	その他

<概要>

■ 県全体及び属性別（性別・年代別・地域別・圏域別）の第1位から第3位までは以下のとおり。

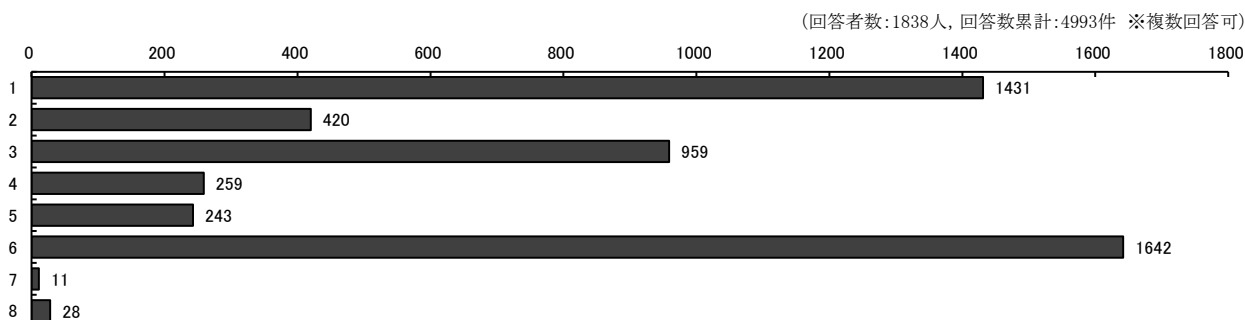
	◆ 県全体	■ 性別		■ 年代別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	6	6	6	6	6
第2位:	1	1	1	1	1
第3位:	3	3	3	3	3

	■ 地域別	
	沿岸部	内陸部
第1位:	6	6
第2位:	1	1
第3位:	3	3

	■ 圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	6	6	6	6	6	6	6
第2位:	1	1	1	1	1	1	1
第3位:	3	3	3	3	3	3	3

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

「3Rに関する取組として日常生活の中で行っていること」の回答数（県全体）



「3Rに関する取組として日常生活の中で行っていること」(回答者属性別)

			1	2	3	4	5	6	7	8		
			要 な レ ジ 袋 を も ら わ な い	買 い 物 に 行 く 時 は マ イ バ ッ グ を 持 参 し 、 不	生 ご み は た い 肥 化 し た り す る	古 紙 な ど は 子 供 会 の 集 団 資 源 回 収 や 店 舗 で 出 す	再 利 用 ・ リ サ イ ク ル す る よ う に し て い る	不 要 品 を バ ザ ー や フ リ ー マ ー ケ ッ ト な ど で	よ う に し て い る 時 は 、 環 境 に やさ しい 商 品 を 選 ぶ	ご み は 地 域 で 指 定 さ れ た 方 法 で 出 し て い る	行 っ て い る も の は な い	そ の 他
回答累計=												
県全体		4993	割合(%) 順位	28.7 2	8.4 4	19.2 3	5.2 5	4.9 6	32.9 1	0.2 8	0.6 7	
性別	男性	2260	割合(%) 順位	26.9 2	9.2 4	19.9 3	4.2 6	4.5 5	34.5 1	0.4 8	0.5 7	
	女性	2714	割合(%) 順位	30.2 2	7.8 4	18.6 3	6.0 5	5.0 6	31.6 1	0.1 8	0.6 7	
年代別	65歳未満	3247	割合(%) 順位	29.5 2	7.2 4	18.8 3	6.0 5	4.8 6	32.9 1	0.3 8	0.6 7	
	65歳以上	1724	割合(%) 順位	27.1 2	10.7 4	20.0 3	3.7 6	4.9 5	32.9 1	0.1 8	0.6 7	
地域別	沿岸部	1828	割合(%) 順位	28.0 2	7.3 4	19.2 3	5.1 5	4.9 6	34.6 1	0.2 8	0.7 7	
	内陸部	3056	割合(%) 順位	29.0 2	9.2 4	19.1 3	5.3 5	4.8 6	31.8 1	0.2 8	0.5 7	
圏域別	仙南圏域	706	割合(%) 順位	29.0 2	7.9 4	19.5 3	5.7 5	3.1 6	34.0 1	0.1 8	0.6 7	
	仙台圏域	737	割合(%) 順位	28.8 2	4.5 6	23.2 3	6.9 4	4.9 5	30.9 1	0.1 8	0.7 7	
	大崎圏域	726	割合(%) 順位	29.8 2	6.3 4	20.2 3	5.5 5	5.0 6	32.6 1	0.6 7	- 8	
	栗原圏域	756	割合(%) 順位	29.6 2	10.1 4	17.2 3	4.6 6	6.3 5	31.1 1	0.1 8	0.9 7	
	登米圏域	763	割合(%) 順位	27.9 2	12.5 4	19.1 3	5.1 5	4.2 6	30.5 1	0.1 8	0.5 7	
	石巻圏域	622	割合(%) 順位	30.1 2	5.3 4	19.0 3	5.3 4	5.0 6	34.2 1	0.2 8	1.0 7	
	気仙沼・本吉圏域	574	割合(%) 順位	24.6 2	13.2 4	14.8 3	3.1 6	5.4 5	38.2 1	0.3 7	0.3 7	

※  は各属性の上位1位  は上位2位  は上位3位

※本図は、回答数累計に占める回答数の割合を属性別に示したものです。

④地域で行われている3Rに係る環境保全活動への参加

地域で行われている3Rに係る環境保全活動への参加について調査した。

<概要>

■県全体

県全体で、3Rに係る環境保全活動に「よく参加している」、「時々参加している」を合わせた『高参加層』は37.2%、「あまり参加していない」「全く参加していない」を合わせた『低参加層』は46.9%である。

■性別

男性の『高参加層』は40.5%で、県全体より3.3ポイント高い。
 女性の『高参加層』は33.7%で、県全体より3.5ポイント低い。

■年代別

65歳未満の『高参加層』は31.0%で、県全体より6.2ポイント低い。
 65歳以上の『高参加層』は48.9%で、県全体より11.7ポイント高い。

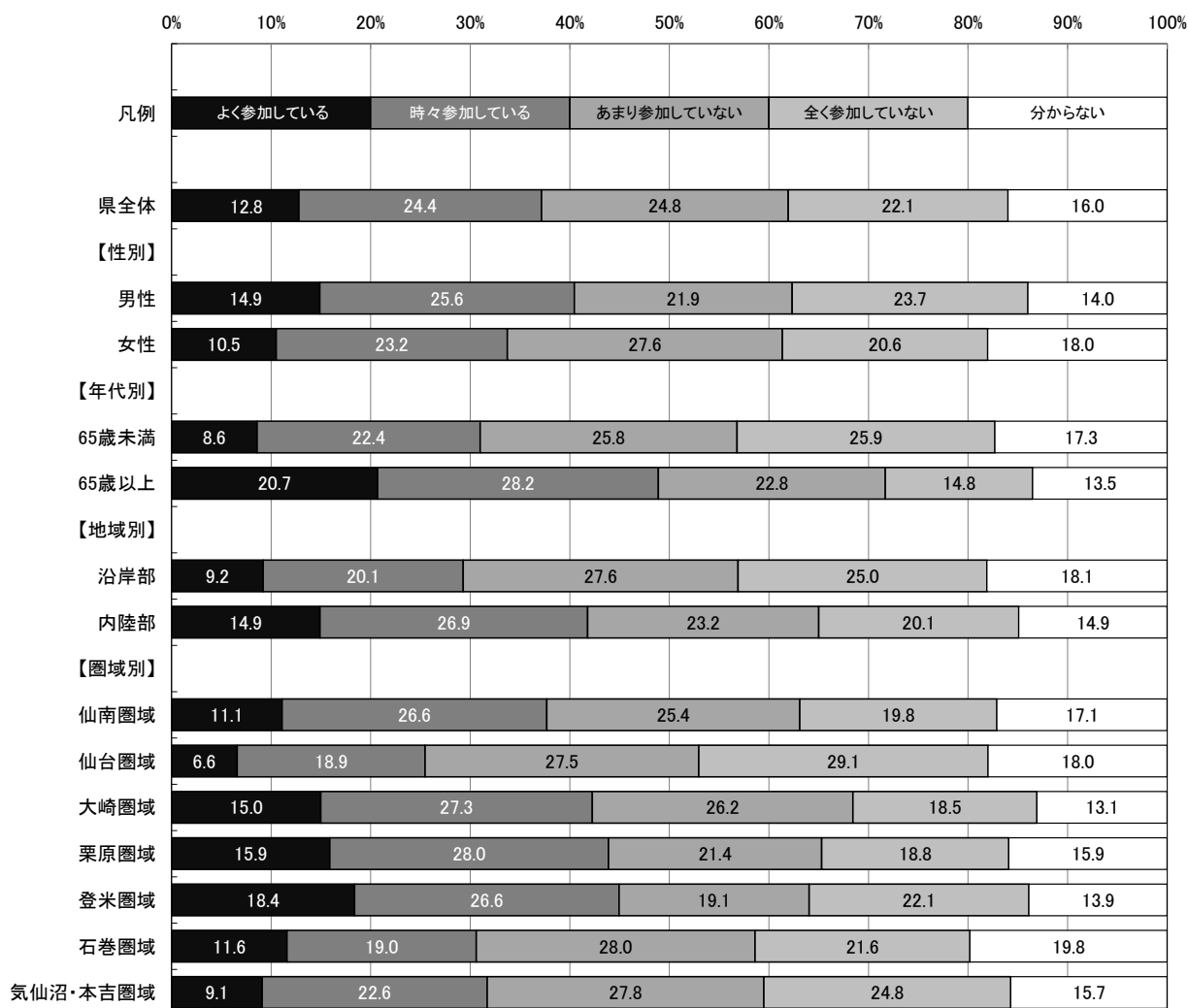
■地域別

沿岸部の『高参加層』は29.3%で、県全体より7.9ポイント低い。
 内陸部の『高参加層』は41.8%で、県全体より4.6ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高参加層』は、仙台圏域が25.5%で県全体より11.7ポイント低く、石巻圏域が30.6%で県全体より6.6ポイント低く、気仙沼・本吉圏域が31.7%で県全体より5.5ポイント低く、登米圏域が45.0%で県全体より7.8ポイント高く、栗原圏域が43.9%で県全体より6.7ポイント高く、大崎圏域が42.3%で県全体より5.1ポイント高い。仙南圏域の『高参加層』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

地域で行われている3Rに係る環境保全活動への参加 (回答者属性別)



地域で行われている3Rに係る環境保全活動への参加 集計表（回答者属性別）

		有 効					合計	欠 損 値	合 計
		よく参加 している	時々参加 している	あまり参加 していない	全く参加 していない	分からない			
県全体	度数	230	439	446	398	288	1,801	110	1,911
	パーセント	12.0/12.8	23.0/24.4	23.3/24.8	20.8/22.1	15.1/16.0	94.2/100.0	5.8/	100.0/
	「分からない」を除くパーセント	15.2	29.0	29.5	26.3		100.0		
【性別】									
男性	度数	130	224	191	207	122	874	47	921
	パーセント	14.1/14.9	24.3/25.6	20.7/21.9	22.5/23.7	13.2/14.0	94.9/100.0	5.1/	100.0/
女性	度数	97	214	254	190	166	921	60	981
	パーセント	9.9/10.5	21.8/23.2	25.9/27.6	19.4/20.6	16.9/18.0	93.9/100.0	6.1/	100.0/
【年代別】									
65歳未満	度数	103	268	308	309	206	1,194	35	1,229
	パーセント	8.4/8.6	21.8/22.4	25.1/25.8	25.1/25.9	16.8/17.3	97.2/100.0	2.8/	100.0/
65歳以上	度数	124	169	137	89	81	600	73	673
	パーセント	18.4/20.7	25.1/28.2	20.4/22.8	13.2/14.8	12.0/13.5	89.2/100.0	10.8/	100.0/
【地域別】									
沿岸部	度数	62	136	186	169	122	675	44	719
	パーセント	8.6/9.2	18.9/20.1	25.9/27.6	23.5/25.0	17.0/18.1	93.9/100.0	6.1/	100.0/
内陸部	度数	161	291	251	217	161	1,081	61	1,142
	パーセント	14.1/14.9	25.5/26.9	22.0/23.2	19.0/20.1	14.1/14.9	94.7/100.0	5.3/	100.0/
【圏域別】									
仙南圏域	度数	28	67	64	50	43	252	16	268
	パーセント	10.4/11.1	25.0/26.6	23.9/25.4	18.7/19.8	16.0/17.1	94.0/100.0	6.0/	100.0/
仙台圏域	度数	16	46	67	71	44	244	5	249
	パーセント	6.4/6.6	18.5/18.9	26.9/27.5	28.5/29.1	17.7/18.0	98.0/100.0	2.0/	100.0/
大崎圏域	度数	39	71	68	48	34	260	8	268
	パーセント	14.6/15.0	26.5/27.3	25.4/26.2	17.9/18.5	12.7/13.1	97.0/100.0	3.0/	100.0/
栗原圏域	度数	43	76	58	51	43	271	20	291
	パーセント	14.8/15.9	26.1/28.0	19.9/21.4	17.5/18.8	14.8/15.9	93.1/100.0	6.9/	100.0/
登米圏域	度数	49	71	51	59	37	267	17	284
	パーセント	17.3/18.4	25.0/26.6	18.0/19.1	20.8/22.1	13.0/13.9	94.0/100.0	6.0/	100.0/
石巻圏域	度数	27	44	65	50	46	232	22	254
	パーセント	10.6/11.6	17.3/19.0	25.6/28.0	19.7/21.6	18.1/19.8	91.3/100.0	8.7/	100.0/
気仙沼・本吉圏域	度数	21	52	64	57	36	230	17	247
	パーセント	8.5/9.1	21.1/22.6	25.9/27.8	23.1/24.8	14.6/15.7	93.1/100.0	6.9/	100.0/

上段：度数

下段：欠損値を含む合計からの割合/有効回答からの割合

⑤ごみの不法投棄の最近の状況

ごみの不法投棄の最近の状況について調査した。

<概要>

■県全体

県全体で、「ごみの不法投棄の最近の状況についてどのように感じるか」の割合がもっとも高かったのは、「以前より減ってきていると感じる（42.8%）」で、次いで「分からない（22.4%）」、「以前と変わらず多いと感じる（18.7%）」である。

■性別

男性の「以前より減ってきていると感じる」は45.0%で、県全体より2.2ポイント高い。

女性の「以前より減ってきていると感じる」は40.8%で、県全体より2.0ポイント低い。

■年代別

65歳未満の「以前より減ってきていると感じる」は40.2%で、県全体より2.6ポイント低い。

65歳以上の「以前より減ってきていると感じる」は47.9%で、県全体より5.1ポイント高い。

■地域別

沿岸部の「以前より減ってきていると感じる」は38.2%で、県全体より4.6ポイント低い。

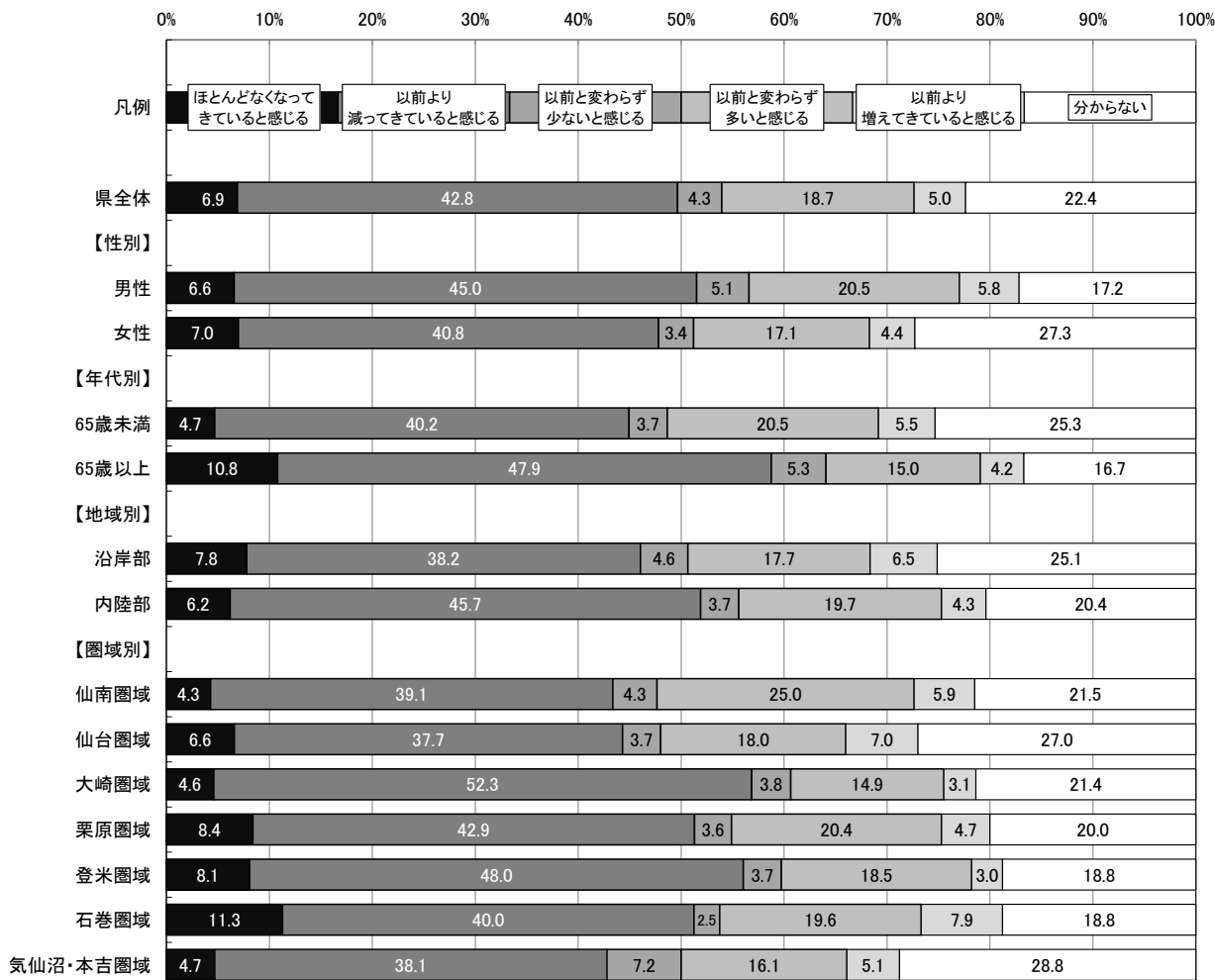
内陸部の「以前より減ってきていると感じる」は45.7%で、県全体より2.9ポイント高い。

■圏域別

各圏域の「以前より減ってきていると感じる」は、仙台圏域が37.7%で県全体より5.1ポイント低く、大崎圏域が52.3%で県全体より9.5ポイント高く、登米圏域が48.0%で県全体より5.2ポイント高い。

その他の圏域の「以前より減ってきていると感じる」は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

ごみの不法投棄の最近の状況（回答者属性別）



ごみの不法投棄の最近の状況 集計表（回答者属性別）

		有 効							欠 損 値	合 計
		ほとんど なくなって きていると 感じる	以前より 減ってきて いると 感じる	以前と変わ らず少ない と感じる	以前と変わ らず多いと 感じる	以前より増 えてきてい ると感じる	分からない	合計		
県全体	度数 パーセント 「分からない」を 除くパーセント	126 6.6/6.9 8.9	782 40.9/42.8 55.1	78 4.1/4.3 5.5	342 17.9/18.7 24.1	92 4.8/5.0 6.5	409 21.4/22.4	1,829 95.7/100.0 100.0	82 4.3/	1,911 100.0/
【性別】										
男性	度数 パーセント	58 6.3/6.6	398 43.2/45.0	45 4.9/5.1	181 19.7/20.5	51 5.5/5.8	152 16.5/17.2	885 96.1/100.0	36 3.9/	921 100.0/
女性	度数 パーセント	66 6.7/7.0	383 39.0/40.8	32 3.3/3.4	161 16.4/17.1	41 4.2/4.4	256 26.1/27.3	939 95.7/100.0	42 4.3/	981 100.0/
【年代別】										
65歳未満	度数 パーセント	57 4.6/4.7	485 39.5/40.2	45 3.7/3.7	247 20.1/20.5	66 5.4/5.5	305 24.8/25.3	1,205 98.0/100.0	24 2.0/	1,229 100.0/
65歳以上	度数 パーセント	67 10.0/10.8	296 44.0/47.9	33 4.9/5.3	93 13.8/15.0	26 3.9/4.2	103 15.3/16.7	618 91.8/100.0	55 8.2/	673 100.0/
【地域別】										
沿岸部	度数 パーセント	54 7.5/7.8	263 36.6/38.2	32 4.5/4.6	122 17.0/17.7	45 6.3/6.5	173 24.1/25.1	689 95.8/100.0	30 4.2/	719 100.0/
内陸部	度数 パーセント	68 6.0/6.2	500 43.8/45.7	41 3.6/3.7	216 18.9/19.7	47 4.1/4.3	223 19.5/20.4	1,095 95.9/100.0	47 4.1/	1,142 100.0/
【圏域別】										
仙南圏域	度数 パーセント	11 4.1/4.3	100 37.3/39.1	11 4.1/4.3	64 23.9/25.0	15 5.6/5.9	55 20.5/21.5	256 95.5/100.0	12 4.5/	268 100.0/
仙台圏域	度数 パーセント	16 6.4/6.6	92 36.9/37.7	9 3.6/3.7	44 17.7/18.0	17 6.8/7.0	66 26.5/27.0	244 98.0/100.0	5 2.0/	249 100.0/
大崎圏域	度数 パーセント	12 4.5/4.6	137 51.1/52.3	10 3.7/3.8	39 14.6/14.9	8 3.0/3.1	56 20.9/21.4	262 97.8/100.0	6 2.2/	268 100.0/
栗原圏域	度数 パーセント	23 7.9/8.4	118 40.5/42.9	10 3.4/3.6	56 19.2/20.4	13 4.5/4.7	55 18.9/20.0	275 94.5/100.0	16 5.5/	291 100.0/
登米圏域	度数 パーセント	22 7.7/8.1	130 45.8/48.0	10 3.5/3.7	50 17.6/18.5	8 2.8/3.0	51 18.0/18.8	271 95.4/100.0	13 4.6/	284 100.0/
石巻圏域	度数 パーセント	27 10.6/11.3	96 37.8/40.0	6 2.4/2.5	47 18.5/19.6	19 7.5/7.9	45 17.7/18.8	240 94.5/100.0	14 5.5/	254 100.0/
気仙沼・本吉 圏域	度数 パーセント	11 4.5/4.7	90 36.4/38.1	17 6.9/7.2	38 15.4/16.1	12 4.9/5.1	68 27.5/28.8	236 95.5/100.0	11 4.5/	247 100.0/

上段：度数

下段：欠損値を含む合計からの割合/有効回答からの割合

(3) 宮城の食について

①宮城県産の食品（食材）の購入について

宮城県産の食品（食材）を意識して購入しているか調査した。

<概要>

■県全体

県全体で、宮城県産の食品（食材）の購入について「購入している」「どちらかといえば購入している」を合わせた『高購入層』は69.1%、「どちらかといえば購入していない」「購入していない」を合わせた『低購入層』は5.0%である。

■性別

男性の『高購入層』は64.0%で、県全体より5.1ポイント低い。

女性の『高購入層』は73.9%で、県全体より4.8ポイント高い。

■年代別

65歳未満の『高購入層』は66.7%で、県全体より2.4ポイント低い。

65歳以上の『高購入層』は73.9%で、県全体より4.8ポイント高い。

■地域別

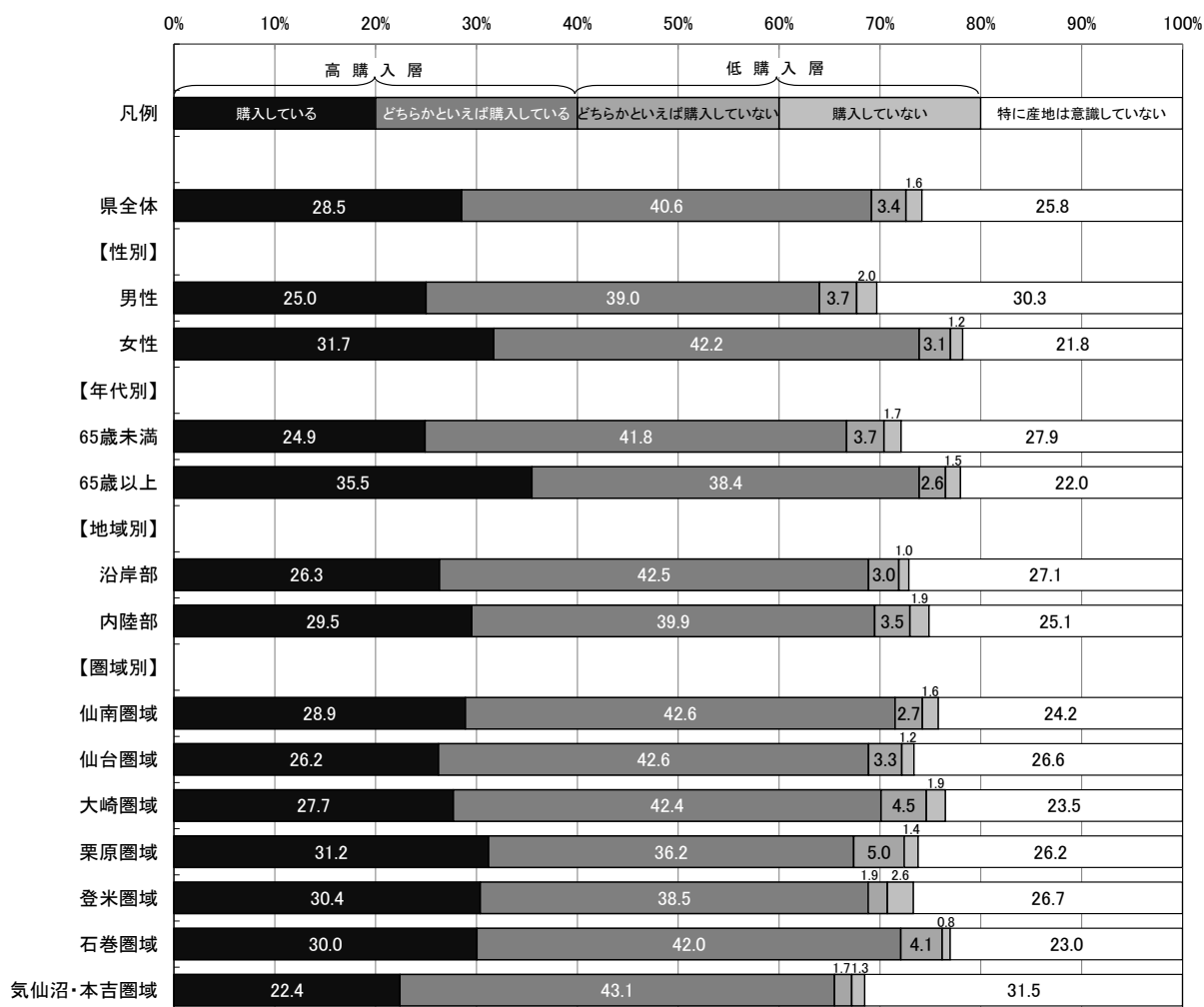
沿岸部の『高購入層』は68.8%で、県全体より0.3ポイント低い。

内陸部の『高購入層』は69.4%で、県全体より0.3ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高購入層』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

宮城県産の食品（食材）の購入について（回答者属性別）



宮城県産の食品（食材）の購入について 集計表（回答者属性別）

		有 効					合計	欠 損 値	合 計
		購入 している	どちらかとい えば購入 している	どちらかとい えば購入 していない	購入 していない	特に産地は 意識して いない			
県全体	度数 パーセント	523 27.4/28.5	744 38.9/40.6	63 3.3/3.4	29 1.5/1.6	473 24.8/25.8	1,832 95.9/100.0	79 4.1/	1,911 100.0/
【性別】									
男性	度数 パーセント	221 24.0/25.0	345 37.5/39.0	33 3.6/3.7	18 2.0/2.0	268 29.1/30.3	885 96.1/100.0	36 3.9/	921 100.0/
女性	度数 パーセント	298 30.4/31.7	397 40.5/42.2	29 3.0/3.1	11 1.1/1.2	205 20.9/21.8	940 95.8/100.0	41 4.2/	981 100.0/
【年代別】									
65歳未満	度数 パーセント	300 24.4/24.9	504 41.0/41.8	45 3.7/3.7	20 1.6/1.7	336 27.3/27.9	1,205 98.0/100.0	24 2.0/	1,229 100.0/
65歳以上	度数 パーセント	220 32.7/35.5	238 35.4/38.4	16 2.4/2.6	9 1.3/1.5	136 20.2/22.0	619 92.0/100.0	54 8.0/	673 100.0/
【地域別】									
沿岸部	度数 パーセント	181 25.2/26.3	293 40.8/42.5	21 2.9/3.0	7 1.0/1.0	187 26.0/27.1	689 95.8/100.0	30 4.2/	719 100.0/
内陸部	度数 パーセント	324 28.4/29.5	439 38.4/39.9	39 3.4/3.5	21 1.8/1.9	276 24.2/25.1	1,099 96.2/100.0	43 3.8/	1,142 100.0/
【圏域別】									
仙南圏域	度数 パーセント	74 27.6/28.9	109 40.7/42.6	7 2.6/2.7	4 1.5/1.6	62 23.1/24.2	256 95.5/100.0	12 4.5/	268 100.0/
仙台圏域	度数 パーセント	64 25.7/26.2	104 41.8/42.6	8 3.2/3.3	3 1.2/1.2	65 26.1/26.6	244 98.0/100.0	5 2.0/	249 100.0/
大崎圏域	度数 パーセント	73 27.2/27.7	112 41.8/42.4	12 4.5/4.5	5 1.9/1.9	62 23.1/23.5	264 98.5/100.0	4 1.5/	268 100.0/
栗原圏域	度数 パーセント	87 29.9/31.2	101 34.7/36.2	14 4.8/5.0	4 1.4/1.4	73 25.1/26.2	279 95.9/100.0	12 4.1/	291 100.0/
登米圏域	度数 パーセント	82 28.9/30.4	104 36.6/38.5	5 1.8/1.9	7 2.5/2.6	72 25.4/26.7	270 95.1/100.0	14 4.9/	284 100.0/
石巻圏域	度数 パーセント	73 28.7/30.0	102 40.2/42.0	10 3.9/4.1	2 0.8/0.8	56 22.0/23.0	243 95.7/100.0	11 4.3/	254 100.0/
気仙沼・本吉 圏域	度数 パーセント	52 21.1/22.4	100 40.5/43.1	4 1.6/1.7	3 1.2/1.3	73 29.6/31.5	232 93.9/100.0	15 6.1/	247 100.0/

上段：度数

下段：欠損値を含む合計からの割合/有効回答からの割合

②宮城県産の食品（食材）を購入している理由

宮城県産の食品（食材）を「購入している」又は「どちらかといえば購入している」と回答した人に、その理由を調査した。（複数回答可）

宮城県産の食品（食材）を購入している理由	
1	おいしいから
2	新鮮だから
3	価格が手頃だから
4	生産者が身近に感じられるから
5	安全だから
6	その他

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年代別・地域別・圏域別）の第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体		■性別		■年代別		
			男性	女性	65歳未満	65歳以上	
第1位：	2		2	2	2	2	
第2位：	4		4	4	4	4	
第3位：	5		1	5	1	5	

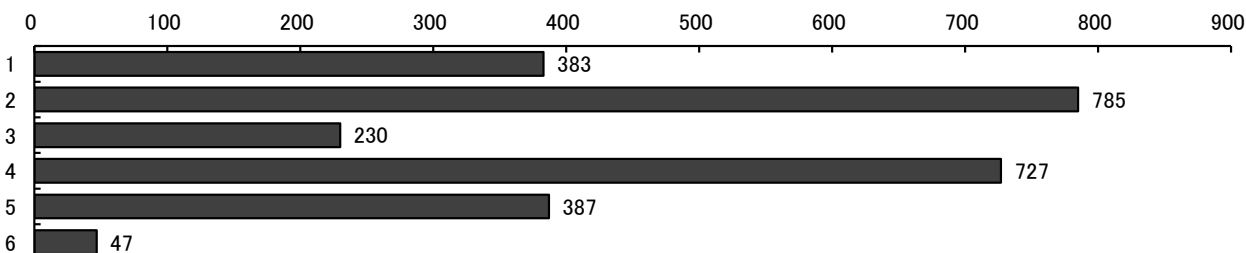
	■地域別	
	沿岸部	内陸部
第1位：	2	2
第2位：	4	4
第3位：	1	5

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	4	2	2	2	2	4	2
第2位：	2	4	4	4	4	2	4
第3位：	1	1	5	5	5	1	5

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

「宮城県産の食品（食材）を購入している理由」の回答数（県全体）

(回答者数:1254人, 回答数累計:2559件 ※複数回答可)



「宮城県産の食品（食材）を購入している理由」（回答者属性別）

			1 おいしいから	2 新鮮だから	3 価格が手頃だから	4 生産者が身近に感じられるから	5 安全だから	6 その他
回答累計=								
県全体		2559	割合(%) 15.0	30.7	9.0	28.4	15.1	1.8
			順位 4	1	5	2	3	6
性別	男性	1104	割合(%) 15.9	30.3	8.2	29.8	14.0	1.8
			順位 3	1	5	2	4	6
	女性	1442	割合(%) 14.4	30.9	9.6	27.3	16.0	1.9
			順位 4	1	5	2	3	6
年代別	65歳未満	1656	割合(%) 16.5	30.6	9.7	27.5	13.6	2.1
			順位 3	1	5	2	4	6
	65歳以上	891	割合(%) 12.2	30.9	7.7	30.0	17.8	1.3
			順位 4	1	5	2	3	6
地域別	沿岸部	956	割合(%) 15.6	30.2	8.9	28.5	15.0	1.9
			順位 3	1	5	2	4	6
	内陸部	1551	割合(%) 14.6	30.9	8.9	28.6	15.3	1.7
			順位 4	1	5	2	3	6
圏域別	仙南圏域	361	割合(%) 15.2	28.8	8.9	31.6	13.0	2.5
			順位 3	2	5	1	4	6
	仙台圏域	351	割合(%) 16.8	31.1	8.3	26.8	14.5	2.6
			順位 3	1	5	2	4	6
	大崎圏域	392	割合(%) 12.5	30.1	12.2	28.8	14.5	1.8
			順位 4	1	5	2	3	6
	栗原圏域	365	割合(%) 15.1	32.6	6.3	28.2	16.2	1.6
			順位 4	1	5	2	3	6
	登米圏域	384	割合(%) 15.1	32.6	7.8	26.0	17.4	1.0
			順位 4	1	5	2	3	6
	石巻圏域	345	割合(%) 15.7	29.3	9.0	30.4	13.9	1.7
			順位 3	2	5	1	4	6
	気仙沼・本吉圏域	309	割合(%) 14.6	29.8	9.7	27.8	16.8	1.3
			順位 4	1	5	2	3	6

※  は各属性の上位1位  は上位2位  は上位3位

※本図は、回答数累計に占める回答数の割合を属性別に示したものです。

③宮城県産の食品（食材）を購入していない理由

宮城県産の食品（食材）を「どちらかといえば購入していない」又は「購入していない」と回答した人に、その理由を調査した。（複数回答可）

宮城県産の食品（食材）を購入していない理由	
1	おいしくないから
2	値段が高いから
3	ブランドにこだわりたいから
4	特定の地域の食品を買いたいから
5	原発事故の影響が心配だから
6	その他

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年代別・地域別・圏域別）の第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体		■性別		■年代別	
			男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	6		6	2	6	6
第2位：	2		2, 5	6	2	5
第3位：	5		-	5	5	2

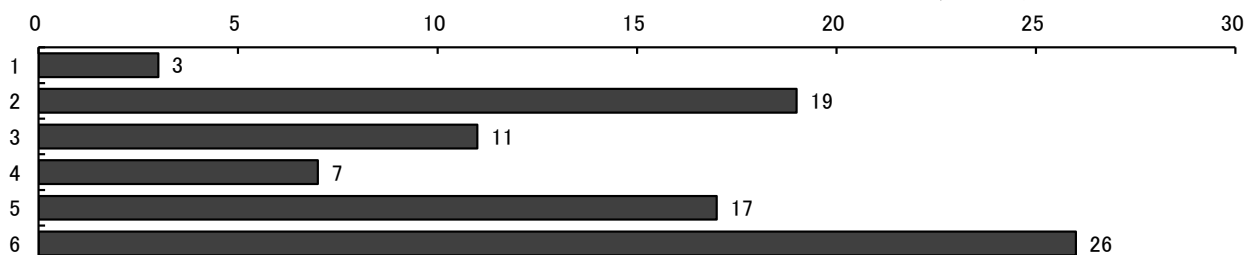
	■地域別	
	沿岸部	内陸部
第1位：	6	6
第2位：	2, 5	2
第3位：	-	5

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	5	5	6	6	2	6	6
第2位：	2, 3	6	2, 3	5	5, 6	2, 4	1, 3
第3位：	-	2	-	2, 3	-	-	-

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

「宮城県産の食品（食材）を購入していない理由」の回答数（県全体）

(回答者数:78人, 回答数累計:83件 ※複数回答可)



「宮城県産の食品（食材）を購入していない理由」（回答者属性別）

			1 おいしくないから	2 値段が高いから	3 ブランドにこだわりたいから	4 特定の地域の食品を買いたいから	5 原発事故の影響が心配だから	6 その他	
回答累計=									
県全体		83	割合(%) 順位	3.6 6	22.9 2	13.3 4	8.4 5	20.5 3	31.3 1
性別	男性	49	割合(%) 順位	2.0 6	18.4 2	16.3 4	10.2 5	18.4 2	34.7 1
	女性	34	割合(%) 順位	5.9 5	29.4 1	8.8 4	5.9 5	23.5 3	26.5 2
年代別	65歳未満	63	割合(%) 順位	1.6 6	23.8 2	14.3 4	11.1 5	20.6 3	28.6 1
	65歳以上	19	割合(%) 順位	10.5 4	15.8 3	10.5 4	- 6	21.1 2	42.1 1
地域別	沿岸部	26	割合(%) 順位	3.8 6	19.2 2	11.5 4	11.5 4	19.2 2	34.6 1
	内陸部	55	割合(%) 順位	3.6 6	23.6 2	14.5 4	5.5 5	21.8 3	30.9 1
圏域別	仙南圏域	10	割合(%) 順位	- 6	20.0 2	20.0 2	10.0 4	40.0 1	10.0 4
		10	割合(%) 順位	- 5	20.0 3	10.0 4	- 5	40.0 1	30.0 2
	大崎圏域	15	割合(%) 順位	6.7 6	20.0 2	20.0 2	13.3 4	13.3 4	26.7 1
		16	割合(%) 順位	- 5	12.5 3	12.5 3	- 5	25.0 2	50.0 1
	登米圏域	12	割合(%) 順位	8.3 4	50.0 1	8.3 4	- 6	16.7 2	16.7 2
		13	割合(%) 順位	- 6	23.1 2	7.7 4	23.1 2	7.7 4	38.5 1
	気仙沼・本吉圏域	5	割合(%) 順位	20.0 2	- 4	20.0 2	- 4	- 4	60.0 1

※ ■■■ は各属性の上位1位 ■■■■ は上位2位 ■■■■■ は上位3位

※本図は、回答数累計に占める回答数の割合を属性別に示したものです。

④「みやぎ水産の日」について

「みやぎ水産の日」の認知度について調査した。

<概要>

■県全体

県全体で、「みやぎ水産の日」について「知っている」割合は14.1%、「知らない」割合は85.9%である。

■性別

男性の「知っている」は13.4%で、県全体より0.7ポイント低い。

女性の「知っている」は14.6%で、県全体より0.5ポイント高い。

■年代別

65歳未満の「知っている」は13.5%で、県全体より0.6ポイント低い。

65歳以上の「知っている」は15.0%で、県全体より0.9ポイント高い。

■地域別

沿岸部の「知っている」は20.6%で、県全体より6.5ポイント高い。

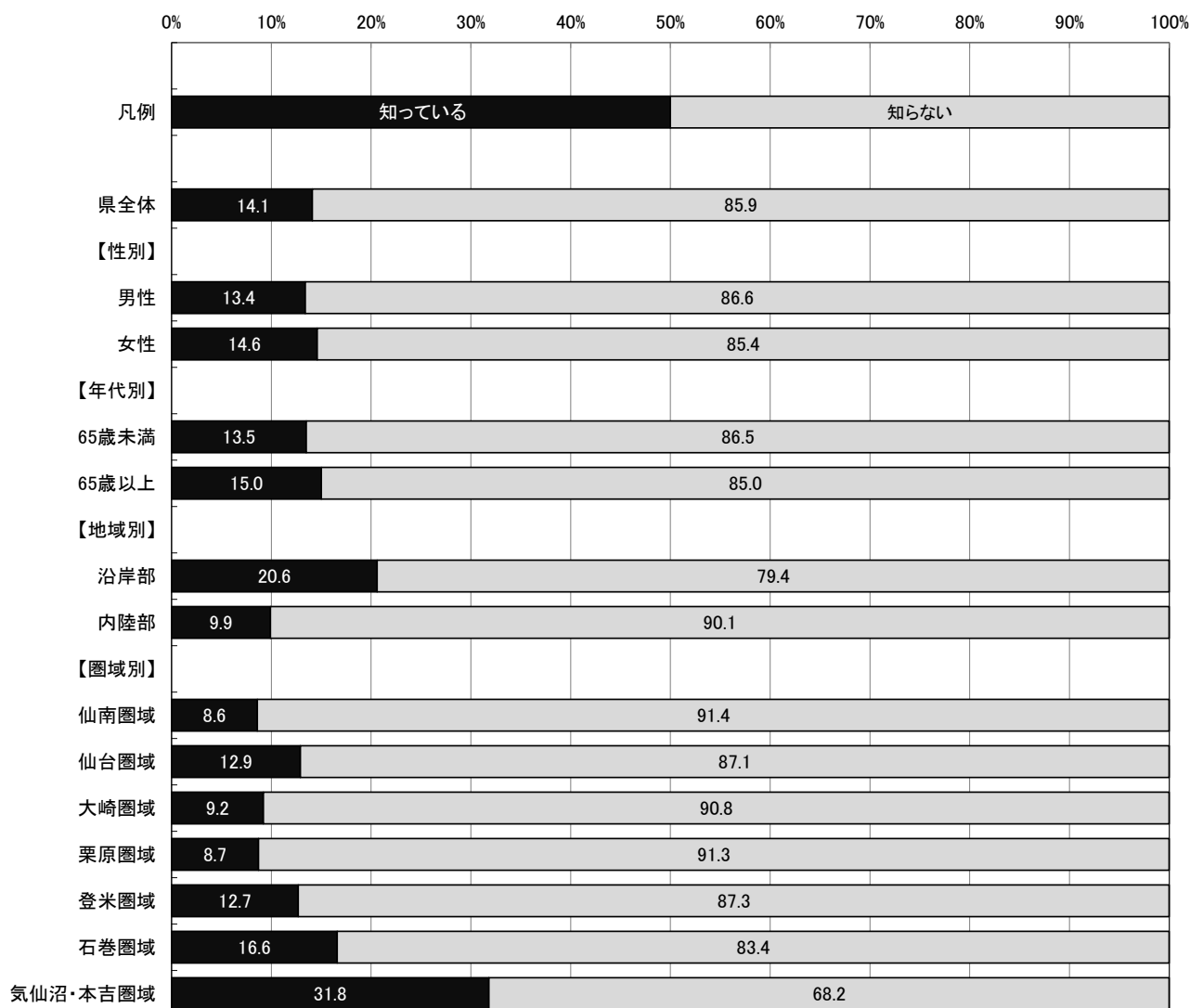
内陸部の「知っている」は9.9%で、県全体より4.2ポイント低い。

■圏域別

各圏域の「知っている」は、仙南圏域が8.6%で県全体より5.5ポイント低く、栗原圏域が8.7%で県全体より5.4ポイント低く、気仙沼・本吉圏域が31.8%で県全体より17.7ポイント高い。

その他の圏域の「知っている」は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

「みやぎ水産の日」について（回答者属性別）



「みやぎ水産の日」について 集計表（回答者属性別）

		有 効			欠 損 値	合 計
		知っている	知らない	合計		
県全体	度数	256	1,564	1,820	91	1,911
	パーセント	13.4/14.1	81.8/85.9	95.2/100.0	4.8/	100.0/
【性別】						
男性	度数	117	756	873	48	921
	パーセント	12.7/13.4	82.1/86.6	94.8/100.0	5.2/	100.0/
女性	度数	137	803	940	41	981
	パーセント	14.0/14.6	81.9/85.4	95.8/100.0	4.2/	100.0/
【年代別】						
65歳未満	度数	162	1,036	1,198	31	1,229
	パーセント	13.2/13.5	84.3/86.5	97.5/100.0	2.5/	100.0/
65歳以上	度数	92	522	614	59	673
	パーセント	13.7/15.0	77.6/85.0	91.2/100.0	8.8/	100.0/
【地域別】						
沿岸部	度数	141	544	685	34	719
	パーセント	19.6/20.6	75.7/79.4	95.3/100.0	4.7/	100.0/
内陸部	度数	108	983	1,091	51	1,142
	パーセント	9.5/9.9	86.1/90.1	95.5/100.0	4.5/	100.0/
【圏域別】						
仙南圏域	度数	22	233	255	13	268
	パーセント	8.2/8.6	86.9/91.4	95.1/100.0	4.9/	100.0/
仙台圏域	度数	31	209	240	9	249
	パーセント	12.4/12.9	83.9/87.1	96.4/100.0	3.6/	100.0/
大崎圏域	度数	24	238	262	6	268
	パーセント	9.0/9.2	88.8/90.8	97.8/100.0	2.2/	100.0/
栗原圏域	度数	24	253	277	14	291
	パーセント	8.2/8.7	86.9/91.3	95.2/100.0	4.8/	100.0/
登米圏域	度数	34	234	268	16	284
	パーセント	12.0/12.7	82.4/87.3	94.4/100.0	5.6/	100.0/
石巻圏域	度数	40	201	241	13	254
	パーセント	15.7/16.6	79.1/83.4	94.9/100.0	5.1/	100.0/
気仙沼・本吉圏域	度数	74	159	233	14	247
	パーセント	30.0/31.8	64.4/68.2	94.3/100.0	5.7/	100.0/

上段：度数

下段：欠損値を含む合計からの割合/有効回答からの割合

⑤ 「みやぎ水産の日」を知ったきっかけ

「みやぎ水産の日」について「知っている」と回答した人に、知ったきっかけについて調査した。
(複数回答可)

「みやぎ水産の日」を知ったきっかけ	
1	宮城県のホームページ
2	量販店などの生鮮食品売り場
3	新聞やテレビなどのマスメディア
4	街頭でのチラシ
5	お祭りイベント会場
6	その他

<概要>

■ 県全体及び属性別（性別・年代別・地域別・圏域別）の第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆ 県全体	■ 性別		■ 年代別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	3	3	3	3	3
第2位:	2	2	2	2	2
第3位:	1	1	1, 5	1	1

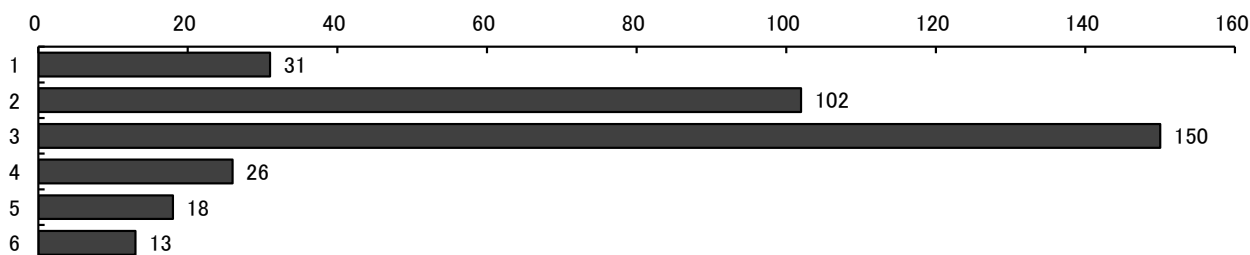
	■ 地域別	
	沿岸部	内陸部
第1位:	3	3
第2位:	2	2
第3位:	4	1

	■ 圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	3	3	2	3	3	3	3
第2位:	2	2	3	2	2	2	2
第3位:	1	1	4	1	1	1, 4, 5	4

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

「みやぎ水産の日」を知ったきっかけの回答数（県全体）

(回答者数:251人, 回答数累計:340件 ※複数回答可)



「みやぎ水産の日」を知ったきっかけ（回答者属性別）

			1 宮城県のホームページ	2 量販店などの生鮮食品売り場	3 新聞やテレビなどのマスメディア	4 街頭でのチラシ	5 お祭りイベント会場	6 その他
回答累計=								
県全体		340	割合(%) 9.1	30.0	44.1	7.6	5.3	3.8
			順位 3	2	1	4	5	6
性別	男性	154	割合(%) 11.0	31.2	43.5	9.1	2.6	2.6
			順位 3	2	1	4	5	5
	女性	183	割合(%) 7.7	28.4	44.8	6.6	7.7	4.9
			順位 3	2	1	5	3	6
年代別	65歳未満	209	割合(%) 9.6	28.2	42.6	9.1	5.3	5.3
			順位 3	2	1	4	5	5
	65歳以上	128	割合(%) 8.6	32.0	46.9	5.5	5.5	1.6
			順位 3	2	1	4	4	6
地域別	沿岸部	189	割合(%) 7.9	31.7	41.8	8.5	5.3	4.8
			順位 4	2	1	3	5	6
	内陸部	144	割合(%) 11.1	27.8	46.5	6.3	5.6	2.8
			順位 3	2	1	4	5	6
圏域別	仙南圏域	28	割合(%) 10.7	21.4	60.7	-	3.6	3.6
			順位 3	2	1	6	4	4
	仙台圏域	42	割合(%) 14.3	26.2	40.5	7.1	2.4	9.5
			順位 3	2	1	5	6	4
	大崎圏域	34	割合(%) 8.8	41.2	35.3	14.7	-	-
			順位 4	1	2	3	5	5
	栗原圏域	32	割合(%) 12.5	25.0	46.9	6.3	6.3	3.1
			順位 3	2	1	4	4	6
	登米圏域	45	割合(%) 13.3	22.2	44.4	4.4	11.1	4.4
			順位 3	2	1	5	4	5
	石巻圏域	49	割合(%) 8.2	22.4	49.0	8.2	8.2	4.1
			順位 3	2	1	3	3	6
	気仙沼・本吉圏域	103	割合(%) 4.9	38.8	39.8	8.7	4.9	2.9
			順位 4	2	1	3	4	6

※  は各属性の上位1位  は上位2位  は上位3位

※本図は、回答数累計に占める回答数の割合を属性別に示したものです。